

3時間話し合いました。

3時間話し合いました。

3時間話し合いました。

116、高屋敷、横田、山田)

今年3月で閉校する鳥茂渡小学校（荒谷栄子校長、児童8人）の閉校記念事業実行委員会（高屋敷眞作委員長、委員20人）が2月6日、同校図書室で開かれました。

希望者に記念誌販売

今後は3月20日に卒業式が行われ、翌21日には開校128年の歴史に幕を閉じる閉校記念式典が同校体育館で行われます。

午後6時半、高屋敷委員長、荒谷校長、熊坂伸子教育長、父母、地区民ら12人が参集。高屋敷委員長は「閉校式まで30日を切りました。いろいろ確認していきましょう」とあいさつしました。皆さんは閉校式典の招待者の人数確認や記念アルバムの配布先など約3時間話し合いました。

平成15年4月、13年の歳月を要して新しい「普代村郷土史」（下写真）が発刊されました。執筆編集者は大森竹之助さん（元村教育長＝久慈市）、熊谷文弥さん（村鳥居泰道さん（村旭日区出身・元小学校長＝久慈市）の3人です。



「普代村郷土史」を紹介します

次月号から

同実行委員会では3月中旬に発刊する記念誌「さわやかとりもく未来に向かって」

を希望者に販売します。冊子はA4判、約150ページ。販売価格は1部3000円です。購入希望の方は同実行委員会まで。（☎ 0194-35-2

116、高屋敷、横田、山田）です。

◆自然と風土▽第一編 地勢▽第二編 地質▽第三編 生物◆歴史▽第一編 原始▽第二編 古代▽第三編 中世▽第四編 近世▽第五編 近代▽第六編 戦後の普代村▽第七編 民族

鳥茂渡小学校閉校準備 着々と

式典は3月21日、同校体育館で



熱心に話し合いが行われた鳥茂渡小の閉校記念事業実行委員会

善意の真心届く 集めたお金 県募金会に

太田名部子供会の太田拓也君（普代小6年）と「うみうの会」代表の中田勝実さん（44・久慈市）は12月25日役場を訪れ、24日に太田名部レストハ



ウス駐車場で行われたクリスマスイベントの収益金1万5千489円を、社会福祉に役立ててくださいと深渡宏村長に寄付しました。

県募金会に

村に

・ふるさと普代会様（澤口俊夫会長）…2万6千円

・鳥茂渡小学校様…3千678円
・堀内小学校様…5千731円
・黒崎小学校様…4千319円
・普代小学校様…1万7千977円

そのほかにも温かい善意の真心をいただいています。

寄付御礼